

の視察団の派遣等があります。又国立大学誘致の事もあります。幸にも空港の問題は一応のメドがつき、皆様御承知の如く工事も着々と進み、立派なターミナルビルも来秋には完成して、ジェット機も来秋には就航する段取りになつて居ります。この頃に至つて20年の遅れを漸くとり返しにかかつたのが現在の函館の姿であります。今後皆様にはいろいろの面で御協力をお願いする事になると思いますが、その節はよろしく御力添下さいませ様御願ひ申し上げます。

悪酔いと二日酔い 信州大学医学部教授 赤羽治郎 (松本、長野県)

一般に悪酔いは悪い酒、あるいはフーゼル油を含んだ酒のせいだとされているが、当らない。フーゼル油を含まぬ合成酒や甲類焼酎でもたくさんのめば悪酔いする。学者の見解では脱水症、体液の電解質平衡の異常、カリウムの変動、低血糖、アチドージス、脳の酸素欠乏等の変化が原因とされる。悪酔いとは飲酒後数時間以内の血中アルコール濃度のまだ高い時期に起こる早期症状を言い、二日酔いとは血中アルコール消失後の翌朝にみられる不愉快な身体精神症状をいう。悪酔いの直接原因はアルコール或いはその代謝産物に求められるべきで、生化学的変化に関係づけられる症状は二日酔いとして、両者は区別したい。飲みすぎ後の中毒症状は、アルコールによる大脳の麻痺症状と中間代謝物の混合状態と解したい。悪酔いは、実際は過度の飲酒へのブレーキであつて、酒の害から人体を守る天の配剤だと考えるべきであろう。

ロータリーの友 12月号より

★ロータリーの雑誌週間について (R.I. ニュースより)

1971年1月24日～30日はロータリー雑誌週間であります。世界中のロータリークラブはこの雑誌週間に、ロータリアン誌の創刊60周年及びレビスタロータリアンの創刊38周年を祝う行事を催すでしょう。各クラブ雑誌委員会委員長がこの週間のために特別行事を計画するのを援助するための示唆事項のキットが目下USCB, Asia, ANZAO, および SACAMA の各クラブ会長宛に発送されつつあります。請求があればその他のクラブへも送付されることになつております。1971年雑誌週間のテーマは「われらの雑誌は一隔りを取り除く」であります。

◆会報委員会よりのお願ひ

北クラブ躍進の年1970年もあと数日で終ろうとして居ります。新しい年1971年を迎えるに当つて会員の皆様にはそれぞれ決意や所信等があらうかと思ひます。それらを1971年1月中の会報にのせたいと思ひますので簡単で結構ですから原稿をおよせ下さいませよう御願ひ致します。用紙は何でもかまいません。

次回例会日 12月30日
プログラム 1970年を送るにあつて
 各委員長の所感

謹
賀
新
年

The Weekly Report

事務所 函館市若松町15-7拓銀ビル8階
 ロータリー合同事務所
 電話 (0138) 23-3870



of Hakodate North R.C

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
 五島軒駅前支店
 例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1970. 12 30

昭和45年・若松会

1970~1971 第26号

第330回例会

各委員長・所感・陸路

BRIDGE THE GAPS

隔りを取り除こう
 (ウオークR.I.会長指針)



御所人形 笛吹童子
 横山敬治 会員

本日のプログラム
「1970年を送るにあつて」
 各委員長の所感

◎出席報告

	会 員 数	出 席 人 数	欠 席 人 数	他クラブ出席人数	出席率%
45. 12. 24	4 5 名	3 9 名	6 名		
45. 12. 16	4 5 名	3 5 名	10 名	10 名	100.00%
在函クラブ	(12/7)	(12/15)	(12/18)		
	函館R.C. 92.56%	函館東R.C. 98.77%	函館五R.C. 100.00%		

第329回例会記録

◎司 会 木屋守迪会長

◎育 唱 奉仕の理想

◎会長挨拶

本日はゲストもビジターも御座居ません。その代りあてやかな又愛くるしいビジターが沢山おいでになりまして、会場一杯花が咲いた様な楽しい気持ちであります。

我が愛妻の美しい姿に今更の様に惚れて居る会員も大部居る様に見受けられます。

本日は例会をかねて只今より北ロータリークラブのクリスマス家族会を開催するのであります。

今日の日本に於いては宗教をこえた年中行事の一つになつてしまいました。私なりにクリスマス定義づけますと、家族の忘年会ではなからうかと考えて居ります。そして又此の行事は全世界的な大きな行事にまでなつて居るのであります。マタイの福音書に「求めよされば与えられむ、さがせよされば見出すであらう、門をたたけされば開かれむ」という様な言葉が御座います。

本夕はクリスマスイブの一夜を、求めてさがしてそして大いにたたいて、素晴らしい何かを得られます様楽しく過していただきたいと存じます。本日の此の立派な設営、又これから行われます数々の楽しい催しは、下郡山親睦委員長をはじめ各委員の方々の、非常に多忙な時間を犠牲にしての結果でありまして、その労に対して厚く御礼申し上げますのであります。どうぞ今夜は函館北ロータリークラブ一家の忘年会であるという御気持ちで皆様一同楽しい一夜を過したいと思ひます。

◎幹事報告

1. 次回の例会は12月30日(水)いつもの場所で行います。
2. 年末でもあり皆様の多忙を考えると、例会出席不可能という会員もあらうかと思ひますので、他クラブの例会日をお知らせ致します。函館東R.C.は29日の例会日を会場の都合で28日に変更。函館R.C.は31日の例会を28日に変更になつて居ります。従つて我々がマークアップ出来る日は28日、29日の2日がある事になります。自分の所属するクラブで例会日に変更になつた場合はその定例日に行つても無効であります。他クラブの場合は定例になつておる日及び変更日の何れに行つても受けられマークアップした事になるのであります。此の事に関しては近いうちに遠藤情報委員長より、出席ルールに関してくわしく御説明解説していただく予定になつて居ります。28日、29日、30日(当クラブ例会日)を御活用下さい。
3. 第3、四半期の会費は出来るだけ早く、出来れば年内に納入していただきたいと思ひます。前回の例会の時も申しました様に当クラブの会計は今やピンチに直面して居ります。極力御協力下さいませ様御願ひ致します。

★出席率について

第7分区分代理 俣野純夫 会員

漸く楽しくなりかけた雰囲気の中で此の様な事を申し上げるのは恐縮であります。御家族共々御聞き下さいませ御協力下さいませ様御願ひ致します。第351地区第7分区分と申しますと長万部以内を云い、比の中に9つのロータリークラブがあります。函館市内の各クラブは比較的出席率も良くやや満足すべき状況であります。函館北R.C.がスポンサーとなつて居ります。七飯R.C.の出席率は現在に至つて未だ思わしい上昇を見ないのであります。

先月も最高で75%程度に止まつて居ります。今迄北クラブの会員の方で時々刺戟の為

七飯R.C.にマークアップして下さつた会員もありませんが、最近になつてやや少なくなつた様な気が致します。此の際御家族御出席の場をかりまして、御家族の皆様のご理解を得て七飯R.C.を応援していただきたいと御願ひ申し上げます。どうかよろしく御協力いただきたいと存じます。尚函館R.C.のスポンサーになる江差、松前の両クラブも出席率はかんばしくない様でありますので、皆様御都合のつく限り応援下さいませ様併せて御願ひ申し上げます。

★インターアクトクラブよりのお願ひ

市川 社会奉仕委員長

前回の例会時にも皆様にお願ひ致しましたが、カレンダーの寄贈につき再度御願ひ申し上げます。丁度時期でもあり皆様のお手もとにも沢山のカレンダーがお集りの事と思ひます。余分のカレンダー(なるべく日本的なもの)を是非御寄贈下さいませ様。インターアクトクラブを通じて各国へ送られ奨学金資金にも寄与する事になつて居りますので、よろしく御協力下さいませ様御願ひ致します。出来れば年内に、又年を越しても結構です。私宛におとどけ下されば取りまとめてインターアクトクラブへ渡すことになつて居ります。

◎ニコニコボツクス

1. 木屋会長：本日は親睦委員一同誠に御苦勞様という事で過分に頂戴して居ります。面目をほどこしうれしく思つて居ります。
2. 藤林会員：クリスマスおめでとうございますという趣旨で。

クリスマス家族懇親会印象記

柴田 会報委員

最初にクリスマス家族懇親会についての発表があつたのは10月21日の例会の時であつた。ロータリアン一年生の私にはまだピンと来るものがなかつたが、ただその用意の周到なものには驚ろいたものでした。それとともに種々な幹事の経験ある私としての感じは、これは大変な苦勞になるだろうという感めいたものがチラッと脳裏をかすめては消えて行つた。

日を経るにつれて親睦委員会の方々の目は光を増して行つた。それがわかつた。

心の中で御苦勞様とつぶやく。尊い犠牲の日々の為。そして期待と好奇の心の中にその日は現実となつてやつて来たのである。12月24日午後5時30分、例会はいつもの雰囲気とは違つて裡に進められる。いつも見られるダークトンばかりとはことなり着かざつた御婦人、お子様の姿が和やかな空気をかもし出してあたかも人間生活の本来の形を示して居る様であつた。例会は形の如く終了した。今年をはじめに会員になつた人達の家族に我々の例会を見てもらひ、多少なりともロータリーの何たるかを理解してもらえたのが望外の収穫か。

下郡山親睦委員長の挨拶によりいよいよ本日のメインイベント家族親睦会の幕は切つて落された。我々の会の為特別出演をかつて下さつた前側石油のバンドによるバックグラウンドミュージックもほのぼのとあたたかい。委員長挨拶の後会員一人一人の紹介と、会員による家族の紹介が行われた。日頃我が妻我が子を楽しみ育み愛と愛とで結ばれて居るその家庭の姿が会員全員の言葉のはしほしにしのばれ誠にほほえましい光景であつた。やがて全員により「聖しこの夜」が合唱され、いやが上にも会の雰囲気盛りあがつて来る。

着席するやサンタクロースの出現があり一同あつと驚く。今夜のサンタさんは腹の具合、顔のつくり誠にイメージにびつたりで、拍手はしばしなりやまぬ。その間をぬつてお子様にプレゼントを配つて廻る。やがてプレゼントの交換がはじまつた。各自渡さ

れた番号順に受取りに行く、その顔はどなたからのプレゼントが当たるかと期待にかがやいて居る様だ。

大きい物、小さい物会員心をこめてのプレゼントを受け取り皆様の顔は友情のあたたかさ上気して居る。やがて乾杯となりおめでとの挨拶が満座にどよめく。さてこれからが今晚のメインイベント余興がはじまる。先ず第一がマジック・クラブの永井彦策氏のマジック、手もとあざやかに数々の名演技が行われ我々の目を楽しましてくれ、終りには種明しまで御披露。次いで颯爽と登場したのは彼の有名な民謡歌手佐々木基晴さんであつた。舞台衣装もあざやかに江差追分はじめ我々のゆかり民謡を歌いまくり、雑音に明けくれる私共の耳を心地よくマッサージしてくれた。終つての拍手はしばし鳴りやまず。

アルコール血中濃度も除々に上昇、今夜の酔はピッチも除々に誠に気分良好。司会の説明により家族ゲームがはじまる。輪ゴム送り、目かくしゲーム、ペアーでジューズ早飲み競走、林檎の皮むき等々真剣な目ざしでとり組む皆様のお顔の何とあどけない事か、いつもこんな楽しいお顔で隣人と接したら「隔り」などはたちまち霧散する事間違いないと思つたりする。どよめきの中を登場する紳士あり、見れば神原会員の颯爽たるマイク姿である。

その美声その歌ほんとうに若さの象徴みたい、次いで福田、横山、深瀬会員のこれ又ユニークな歌の御披露があり拍手と嘆声がうずまく。最後に福引が行われたが残念にも時間切れとなり、一人一人当りくじの発表が出来なかつた事をおしむ。いよいよ大詰、大きな輪が出来た。二重の輪である。つなぐ手は小さい手大きい手やわらかい手ごつい手様々であるがしつかりとにぎられ「手に手つないで」の歌声にあわせて楽しくゆれて居る。来年も亦きつと会いましょうと。終りに親睦委員会の皆様ほんとうに御苦労様でした。

次回例会日 1月6日
プログラム 新年の挨拶

謹
賀
新
年

The Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870



of Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1971. 1. 6

1970~1971 第27号

第331回例会

BRIDGE THE GAPS

隔りを取り除こう

(ウオークR.I.会長指針)



立待岬

角谷隆一会員

本日のプログラム

「新年の挨拶」

木屋会長 新元会長 遠藤元会長

年頭のことば

木屋守迪会長

あけましておめでとうございます。何十年この方この言葉を新年の挨拶とするのだが、心からその気持で云えた事が何回あつたろうか。ただ習性とながいの慣性で、そこには躍動もなければ前進もない言葉。

さてロータリアンとして、1970年7月より12月に至る前半は何をしただろうか。省みて内心まことに忸怩たるものを思う。「隔りを取り除こう」尺度でははかれないとしてもどの位の前進があつたろうか。

「あけましてしつかりやれ」との御叱声で、これからの後半にきびしい御鞭撻を賜りたいとお願いする次第です。